

本年も阿賀野市活性の ために頑張ります!!

迎春



新春にはばたく(白鳥の瓢湖)

「ほかりけんじ県政便り」旧年中のご愛読ありがとうございました。本年こそ、新型コロナウイルスの早期収束を切にお祈りします。新春号は、昨年一年間の新潟県議会活動について取り上げます。

新潟県議会議員

帆苅謙治

新しい年を迎えました。今年
は寅年です。寅には、草木が真つ
直ぐ元気に育つ、という意味が
あるそうです。今年こそはコロ
ナ禍から脱却し、市民がこれま
での、普通の生活を早く取り
戻すことを強く念願します。

私は毎年7月頃、県及び市当
局と連携して阿賀野市各地を視
察し地域の抱える課題や要望を
お聴きしてまいりました。昨年
は、これまで取り組んできた事
業が一定の成果を上げることが
できました。磐越道4車線化工
事着工、阿賀野バイパス及び道
の駅建設事業、安野川等の湛水
防除事業、瓦ロード、えだまめ集
出荷選別施設への支援事業など
です。

本年最初の県政だよりは、昨
年の県議会でも私が所属する「産
業経済委員会」における質疑応
答の中で阿賀野市に関連のある
事項についてその要点をお伝え
します。

コロナ禍での観光産業対策

使っ得！にいがた県民割

キャンペーンについて

阿賀野市の五頭温泉郷でもコ
ロナ禍により経営が厳しくなっ
ています。より一層の支援が必
要です。そのため、宿泊費補助
5,000円の県民割とお土産

クーポン券2,000円を今年
の3月10日まで延長すること
しました。

スキーONN割キャンペーン

昨年末の12月7日から2回目
のスキーONN割キャンペーン
を再開しました。リフト券最大
3,000円を補助します。これ
により、各スキー場とその周辺
観光施設の活性化を図ります。

修学旅行教育旅行について

コロナ禍により、修学旅行を
中止する学校が多くあります。
単に止めるのではなく、例えば
私の地元サントピアワールドや
文化施設など、県内の安全な場
所を回る総合学習の一環とし
て行うこともできます。



サントピアワールド(阿賀野市久保地内)

今後、修学旅行、教育旅行の実
施に当たっては、観光局と教育
委員会が連携して取り組むよう
にします。

農業対策

圃場整備事業

今、阿賀野市では圃場整備が
鋭意進められています。小さい
田圃を大きい区画とすることに
より機械化が進み生産性が向上
します。大規模化した圃場は稲
作のほか、園芸作物用地しても
活用が期待されます。



阿賀野市笹岡地区

圃場整備予算は、国で策定さ
れた防災・減災、国土強靱化のた
めの5ヶ年加速化対策や国庫補
助率の高い事業を積極的に活用
して予算を確保しています。

米余り対策

コロナ禍によって一層米余り
が鮮明になっています。米菓や
米粉などの食品産業と連携し非
主食米への転換を進めることが
農業者の所得確保にとって重要
です。

また、圃場整備を進める中、県
としては2割を目標に園芸導入
を基本戦略としています。

農業者に
対しては、
令和3年新
潟米作付転
換緊急支援
事業などを
積極的に活
用して頂く
よう園芸振
興に取り組
みます。



完成間近のえだまめ集出荷選別施設
(阿賀野市下山屋塚田地内)

・堆肥作り

阿賀野市では、園芸作物の中
でも枝豆を大きく育てようと
しています。良質作物を生産す
るには良い土壌が必要です。

下越地区、特に阿賀野市は新
潟県酪農発祥の地であり昔か

ら畜産が盛んな地域です。畜産
から出る堆肥を園芸用の肥料
に用いることで食味の良い作
物が採れます。これまで畜産農
家の負担であった堆肥の運搬
費用が、今後、産地生産基盤パ
ワーアップ事業で補うことが
できるようになります。



新潟県酪農発祥之地モニュメント
(阿賀野市久保地内)



牛乳加工品のヤスダヨーグルト

まさに耕畜連携、循環型農業
が実現できるわけです。このこ

とは国土保全、消費者の安全・
安心にも繋がるものです。

・鳥獣被害対策

下越地方では、昨年はクマの
被害は比較的少なかったよう
ですが、イノシシの被害は急増
しています。

鳥獣被害の原因としては、里
山のやぶ化や過疎化が進んだ
ことからクマなどが人里に下
りやすくなっていることがあ
げられます。対策としては、河
川や道路のやぶなどを刈り
払って移動経路をなくすこと
や、柿の実などの放任果樹をな
くすことが大切です。

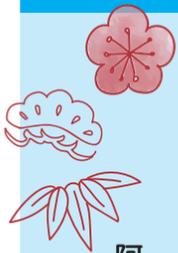
また、電気柵の設置等の対策
も計画的に取り組みます。

市民の声

一人で悩まないための場所を

阿賀野市社会教育認定団体「めっけ」

代表 松崎 愛美さん



「めっけ」は、一人で悩ませ
ない〴〵の理念の元、小中学生の
子を持つ母親で立ち上げた子
育て支援団体です。

本来子育ては楽しく素敵な
ことですが、子どもが大切ゆ
えに問題も生じます。世間の
目を気にし過ぎて、誰にも理

解してもらえないと心を閉ざ
してしまう人もいます。

そこで話す場所、月一回の
〴〵めっけのお喋り場〴〵を設けま
した。ここには母親だけでな
く、子育てに関心を持つ地域
の方も訪れます。交流して、悩
みを吐き出し、笑顔になる人

を見て、周囲の理解の輪、孤独
を抱えない重要性、母親に限
らず、悩みを地域で共有し助
け合う社会作りは、これから
の時代必要だと感じます。

助けを求めればかりではな
く、自ら学び、情報を得られ安
心して発言できる地域交流を
主体とした居場所作りや、誰
もが笑顔になり、故郷を出た
子供達も帰って来たいと感じ
る温かい地域作りのお手伝い
をしていきたいです。

全市民、友と友、手を取り合い、阿賀野市活性!

けんじの勝手考

〴〵けんじの勝手考〴〵は、私、
帆刈謙治がこれまで培つ
た政治経験をベースとして
自分自身の正直な考えを皆
さまに発信しようとするも
のです。これまで4回に
亘って掲載してきました。

れました。
ここ2年間のコロナ禍に
よる経済への影響の以外
に、昨年は自然災害、政治資
金等に関する問題、輸入材
の遅延による経済の悪化、
東電の不適切な対応等多く
の問題が起こりました。

今回は、昨年の振り返り
と今年の抱負について述べ
ます。

本年も様々な課題、問題
が発生することでしょう。
私は、何ごとにも私の座右
の銘である〴〵信義〴〵を基本と
して人との心のつながりを
大切にしてきました。これ
からも、私の政治信念〴〵ロマ
ンをリアリティに〴〵夢を現
実に〴〵を希求して行動する
所存です。

まず最初に、わが国で新
型コロナウイルスの感染が
確認されてからもうすぐ2
年になります。その間、我が
阿賀野市においても旅館等
の観光産業、飲食業を中心
に大きな打撃を受けまし
た。冒頭述べましたように、
本年こそ〴〵普通の生活〴〵が送
れるようになることを祈念
しております。

昨年コロナ禍の中、東
京オリンピック、パラリン
ピックが開催されました。
特筆すべきは、京ヶ瀬中
学校3年生の山田美幸選手
が銀メダル2個を獲得した
ことです。日本パラリン
ピック史上最年少のメダリ
ストだそうです。阿賀野市
民に勇気と希望を与えてく

阿賀野市が
元気になる、提案・
意見をお寄せ下さい。
特定の思想・主義の主張や、他者
への非難や批判ではなく、あくま
でも建設的な内容に限ります。
文字数は400字以内です。
ほかりけんじ事務所
〒959-2221 阿賀野市保田 737-2
TEL:68-5441 FAX:68-5515
http://www.hokaken.jp/

活動動画を発信しています。
大勢の方から沢山の
反響を頂いています。